

池田氏家譜集成

十五

内閣文庫	
番號	和 33861
冊數	42(15)
函號	157 132

庫文内	
一五七函	三三八六一號
五架	四二冊
	類

(五一)



Kodak Gray Scale

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



© Kodak, 2007 TM: Kodak



綴じ部(喉部分)の文字など開きが不鮮明な箇所あり

輝澄家士分限帳

Faint handwritten text, likely a ledger or account book, covering the left page. The text is mostly illegible due to fading and bleed-through from the reverse side.

輝澄家士分浪帳

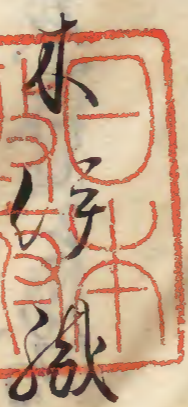
輝澄家士分浪帳



石

式子石と拾

〇



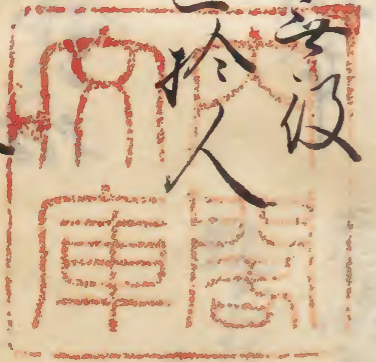
〇



石

式子石と拾

〇



〇

式子石と拾

一八千石

決泡貳拾

一七千石

旗之拾中

一六千石

決泡三拾

一五千石

一四千石

小川之良也

別所六石

石九石

浮城

浮木門太

大原

一日

一日

一日

一日

一日

一日

一日

一日 決泡貳拾

一日

定江

大姓有馬也

成田麻之助

幸念森丸也

矢木

小川九

寺西九

親忠左衛門

九色丸太史

一 日 換 泡 貳 拾

一 日 百 石

一 日

一 日 換 泡 拾

一 日

一 日

一 日

一 日 換 泡 貳 拾

一 日

本城半右衛門

秋谷太右衛門

前之助

物之助

那手汗 丸山忠兵衛

宇津孫右衛門

石川日就之助

母衣

小中右衛門

友和

落 与三右衛門

村田新右衛門

鈴木半太夫

小姓

津田播磨守

定江公使

長谷川物之助

世積八右衛門

弱手

小脇久左衛門

一 日

一 日

一 日

一 日

一 日 百 石

一 日

一 日

一 日 百 石

一月 一月 一月 一月 一月 一月 一月 一月

石川 源氏
村山 孫平治
加茂 依光
氏坂 又光
川合 玄以
鈴木 儀太
小川 九左
八田 查玄

一月 一月 一月 一月 一月 一月 一月 一月

松浦 傳光
渡瀬 惣右衛門
板 源右衛門
庄 子八右衛門
吉野 九左衛門
約井 宗九左衛門
若原 羊右衛門
落 八右衛門
友柏 二右衛門
菅 元

一月
一或百六拾石

一月
一月
一月
一月
一月
一月
一月
持百拾

一月
一月
一月
一月
一月
一月
一月
一或百石

善法寺行

小性。源原殿之坐

前退。飯沼清光

前退。冷本平之湯

前退。道安之師也

善法寺。谷川以師也

前退。山田八師也

前退。相尾以師也

不破殿也

莊大持月

小寺八師也

前退。中山以師也

川村之師也

飯沼以師也

春原以師也

小性。竹田半之師也

湯淺殿也

前退。村山以師也

一月 一月 一月 一月 一月 一月 一月

一月 一月 一月 一月 一月 一月 一月 一月

○ 長谷川治平
 ○ 川村台多
 ○ 堀と一
 ○ 河合九
 ○ 津田五
 ○ 小村治
 ○ 河波勲
 ○ 福原小

○ 小
 ○ 永回
 ○ 堀回
 ○ 市
 ○ 三
 ○ 小寺
 ○ 小
 ○ 馬場
 ○ 長谷川

一百八拾石

一月
一月
一月
一月
一月
一月
一月

佃戶耕作定年

牛尾流古里

貞小川一宮
在友九瓦里

前子死

村尔热瓦里

六浦安古里

小川三浦古里

大屋久古里

水谷十古里

子石基古里

前子死
水姓年古里

濱石之新瓦里

小姓
本城精古里

前通
村上文火古里

長尾古里

奈小門小古里

前通
石川源古里

津平
中村権古里

玉極古里

一月
一月
一月
一月
一月
一月
一月

一月
一月
一月
一月
一月
一月
一月
一月

一月
一月
一月
一月
一月
一月
一月

一百畝
石

石

。 沃井十石
。 川濟八石
。 木門傳石
。 落十太石
。 室井又石
。 大村源石
。 吉田石
。 竹田石
。 中村脚石

。 小村石
。 津内石
。 行中石
。 中村八石
。 水石
。 水石
。 石
。 石

一月 一月 一月 一月 一月 一月 一月 一月

一月 一月 一月 一月 一月 一月 一月 一月

知子所定
多回助
関 伏見
中村 権之助
高松 酒之屋
伏田 久右衛門
菅 権九郎
高見 十右衛門
吉田 十右衛門

真 森 虎 忠
上 村 源 虎 忠
津 田 三 右 衛 門
大 江 孫 次 郎
中 西 占 三 右 衛 門
山 根 又 三 右 衛 門
長 濱 文 左 衛 門
林 茂 右 衛 門
原 家 隆 右 衛 門

一月

一月

一六拾石

一月

一月

宰人介

一之百俵
百人共持

一之百俵
百人共持

一之百俵
百人共持

○ 大仁氏

○ 松野氏

○ 大仁氏

○ 勝部氏

○ 松野氏

○ 川務氏

○ 山内氏

○ 山内氏

一之百石

殿前

一 銀之百石

一 浪計之百石

一 百人共持

廣瀬素彦

京 氏白

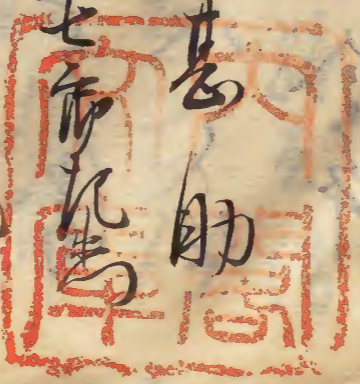
池上祐彦

田原玄澄

榎田七郎

奥田七郎

淺井甚助



一合拾兩

一合貳拾兩

一合貳拾兩
元末之石
十人扶持

中小姓

儒者

柔氏

西之名

岩井玄竹

堀玄哲

氏井俊也

柏倉伴依

炭持多清

中本八之丞

寺日金平

近原孫五清

依瑞如古人

成清九節

田沼玄節

中村玄節

小村玄節

寺日玄節

寺日玄節

依形象之剛
 忠由新身之
 馬河未之滿
 喜由海之為
 之次以之滿
 年山若此之
 回上七帝之史
 松田正之滿
 墨次修之剛

中村依之滿
 并了之剛
 別月之剛
 東谷之剛
 波小之剛
 吉石之剛
 清水之剛
 大谷之剛

會道

- 。 熊田久之助
- 。 熊田理之助
- 。 市村昌之助
- 。 廣田八郎之助
- 。 平井市之助
- 。 水原貞之助
- 。 依廣市之助
- 。 増次郎之助

勘定

- 。 下村源之助
- 。 西川權十郎
- 。 秋山清之助
- 。 増次郎之助
- 。 廣田貞之助
- 。 廣田貞之助
- 。 廣田貞之助

前

午尾大臣

前

- 。牧九左衛門
- 。嘉仁左衛門
- 。西川依則
- 。岩田平太夫
- 。吉田伴左衛門
- 。長瀬九左衛門
- 。經川次郎左衛門

松村伴左衛門

中瀨友左衛門

。山村惣左衛門

。小田小助

。去本長左衛門

。柴原六郎左衛門

。石原伴左衛門

。福永忠丸左衛門

。鈴木助左衛門

。野呂半次郎

。三木茂左衛門

。岩井九助

。悦孫六郎

。高橋小左衛門

。大庭新左衛門

。石川八左衛門

。松井如左衛門

前田樵右衛門
下村源左衛門
西川仁左衛門
波田又左衛門
馬場五右衛門
淺野一左衛門
室井源右衛門
渡部信左衛門
渡部源右衛門

高見権左衛門
久保七左衛門
小沼源右衛門
坪門新右衛門
系田平左衛門
小河長右衛門
寺月次右衛門
上田助右衛門

高木右衛門
西川九郎次郎
谷月次郎
中川文左衛門
山田六郎次郎
渡部三郎次郎

廣瀬大右衛門
久保合十郎
並田右衛門
山中信右衛門
戸寺右衛門
形次助右衛門
永濱七郎次郎
渡部三郎次郎

村瀬太之清
 同原忠其与
 友中猪之清
 岩田孫之世
 神田安其世
 山田所其世
 神小七其世
 下村孫其世
 岩瀬其世

物本定其世
 松本七其世
 平古其世
 神田十其世
 宇依之其世
 总神孫其世
 奥田安其世
 中山角其世
 幸原其世

柳五其世
 堀口仁其世
 小村仁其世
 山川之其世
 神木新其世
 西眼之其世
 山田其世
 友中其世

黒川其世
 今村其世
 神田其世
 松田其世
 柳氏其世
 西眼其世
 友中其世
 関口其世



二二五
十一節

新之節

此は角上清

。蓋四部

福島の常

馬場ま

又

培殖

いか

八

日

飲

日

若

下町

か

山

七

七

長

事

久

白

久

ま

久

一 都合式百之拾七人

其に退下と云ひ
けり敷く入

日

九拾九人

知りし

日拾六人、行時並に

侍所侍減侍所門下節

小川之節急を九六人

拾七人、披巾者

日通云々

松谷多丸

大東久丸

丸山忠多

山崎久丸

尾川恒丸

与西丸

青石丸

中津孫丸

八拾二人、立退中

七人

知りし

日人

浪人分兼あつた

日拾六人

いしや 兼江足中

拾八人

馬のり料理人

日拾九人

勘定流

日拾八人

歩行流

以

脇坂港路古

任系松丹後古玉元河

三時に而た

松下大 助

生物河日沙先

松平百 助

多笑源助日

松平百 助

茶の吹古又切後

松平百 助

石河古切後

松平百 助

上坂古切後

一七月廿一日 松平行定 松平石見守 松平

同六日 沙許定場 松平石見守 松平

大波 石見守 松平石見守 松平

堀 小 助

宇津孫古切後

池田出重古

山服久古日

松平百 助

名倉古日

堀 七郎古

与西古日

内 友 古

山本古日

津 收 古

黒川古日

一七月廿二日 生 約 古 松平古 通

沙 頭 古

牧状志る也

市東五ノ切後
日 太生ノ日

正石城志る也

日 出村又志る日

相乃大膳

日 小中ノ切後

清口出志る也

日 五原志る日

日及志る也

日 治尾志る日

藏田志る也

日 公清志る日

一七月廿八日申時志る也

一柳丹後志る也

日 上坂丹後日

新石城志る也

日 上坂丹後日

松平之辰辰

日 志る日

夏堂大志る也

日 男子八ノ

一右同日、松平志る也

細川志る也

日 友柏子

六口長志る也

日 萱三志る日

日及志る也

日 大原源志る日

水城集人志る也

日 伊本志る日

一寛永十七 辰 七月廿六日 未申之刻

松年不見多酒井瀆波宅宅

以爲 已之 行旅也

松年不見多家中出入以中使候し

各々深中者於父令廿六死罪

行符其外沙汰進押成以不見多候と

お取家中には無病むと付名家老

叔多之退其初松年新を命色しと見

中の字も少後川神候如去とと如所候

行目之七波い系れ候用とと之字ヲ少後

云云身以多使し至仕至も如益かふる知り

云 云云お孫多玉の素の存有以知り候

云 云云い得も候子大多クは由也

云 云云いる知りき方下と云 行旅也

一七同日候小浮城立行候

候未修城と如老し為身討傍草和之致

遺恨之人をうらし大勢之退以取常仕候

以候不届は 是言以仍く父子を切後也

江戸の事

松平右近と文定、檢使の江戸

引切後の江戸

一 大目日 檢使の江戸

大目久左衛門曰迄勝をり津路をり山根をり
杉谷をり黒川津をり筑摩平をり丸山
右左衛門右左衛門右左衛門山本右左衛門
山谷八平右左衛門河野右左衛門上檢使
と云

主人を控り切し時ヲルシ迄忠大誓
立退の御由事也 是右子大切信也

江戸の事

一 大目日 檢使の江戸

若友柏屋と家老と有る御代仕成
又者家中に老中況と云ふ御代仕成
ヲ御代仕成と申す事不て御代仕成 是右
江戸の事 是右子大切信也

酒持の子氏系 廿七

平太右子申助 十七 乞々又 十八 堀田くちん

右之清子平助 廿八 平之助 廿九 久々 三十

右之清子九郎 卅

下 義持の子以帝 卅一 又左帝 卅二

上 義持の子持成 卅三

畑邊門是之よま之孫正家申 卅四

八帝太右子七之清 卅五 山之帝 卅六 右帝 卅七

友持子与之成 卅八 八帝 卅九

右之清 卅八

以上

一七月廿八日お 浄域流火右流被

行渡

松平之見与次申之者之通 卅 付

中江を以穿發ありし死累式 卅一

此の如く見与法 卅二 付 卅三 不

之四、病て 卅四 付 卅五 忍分

を、万ふ 卅六 下 卅七

乙見守及家来之日
返山之日

一 五石 堀山寺

一 月 松平之部

一 四石 長野寺

一 月 園本寺

一 月 高橋寺

一 三石 十部寺

一 三石 武部寺

一 日

一 三石 依川瀬寺

一 月 浮後寺

一 月 松垣寺

一 月 長野寺

一 月 小山田寺

一 月 祖父江原寺

一 月 西本願寺

一 日 安宅大前寺

一月 一月 一月 一月 一月 一月 一月

角田惣右衛門
年井長兵衛
首白之友右衛門
中津久右衛門
坂部源三郎
樋口六郎右衛門
川上九右衛門
後田源次郎

一月 一月 一月 一月 一月 一月 一月 一月 一月

川崎三右衛門
原田又右衛門
川上三右衛門
新井三右衛門
松原又右衛門
鈴木九右衛門
氏部三右衛門
上戸勘右衛門
日友多右衛門

一日
一日
一日
一日
一日
一日
一日
一日

林九之湯
丹羽甚之湯
丹羽角之湯
村上之湯
田中権之湯
高橋之湯
並崎権之湯
長中十之湯
松山十兵衛

一日
一日
一日
一日
一日
一日
一日
一日

入
拾
石

多羅尾小之湯
萩原之湯
林之湯
高橋一之湯
細井又之湯
竹村之湯
平林之湯
小川権之湯

一 中村仁之丞
一 梶原源季
一 波井 源
一 同 以 仁 是 中 小 姓 見 小 姓
一 梶原源季
一 波井 源
一 同 以 仁 是 中 小 姓 見 小 姓

一 中村仁之丞
一 梶原源季
一 波井 源
一 同 以 仁 是 中 小 姓 見 小 姓
一 梶原源季
一 波井 源
一 同 以 仁 是 中 小 姓 見 小 姓

一 同
一 同
一 同
一 同
一 同
一 同
一 同
一 同

一 同
一 同
一 同
一 同
一 同
一 同
一 同
一 同

一尾冥虫大傷
 一木造八節之集
 一田澗茂大
 一懸谷校之傷
 一石塚大古
 一山上九節之古
 一校種半古
 一氏治結古

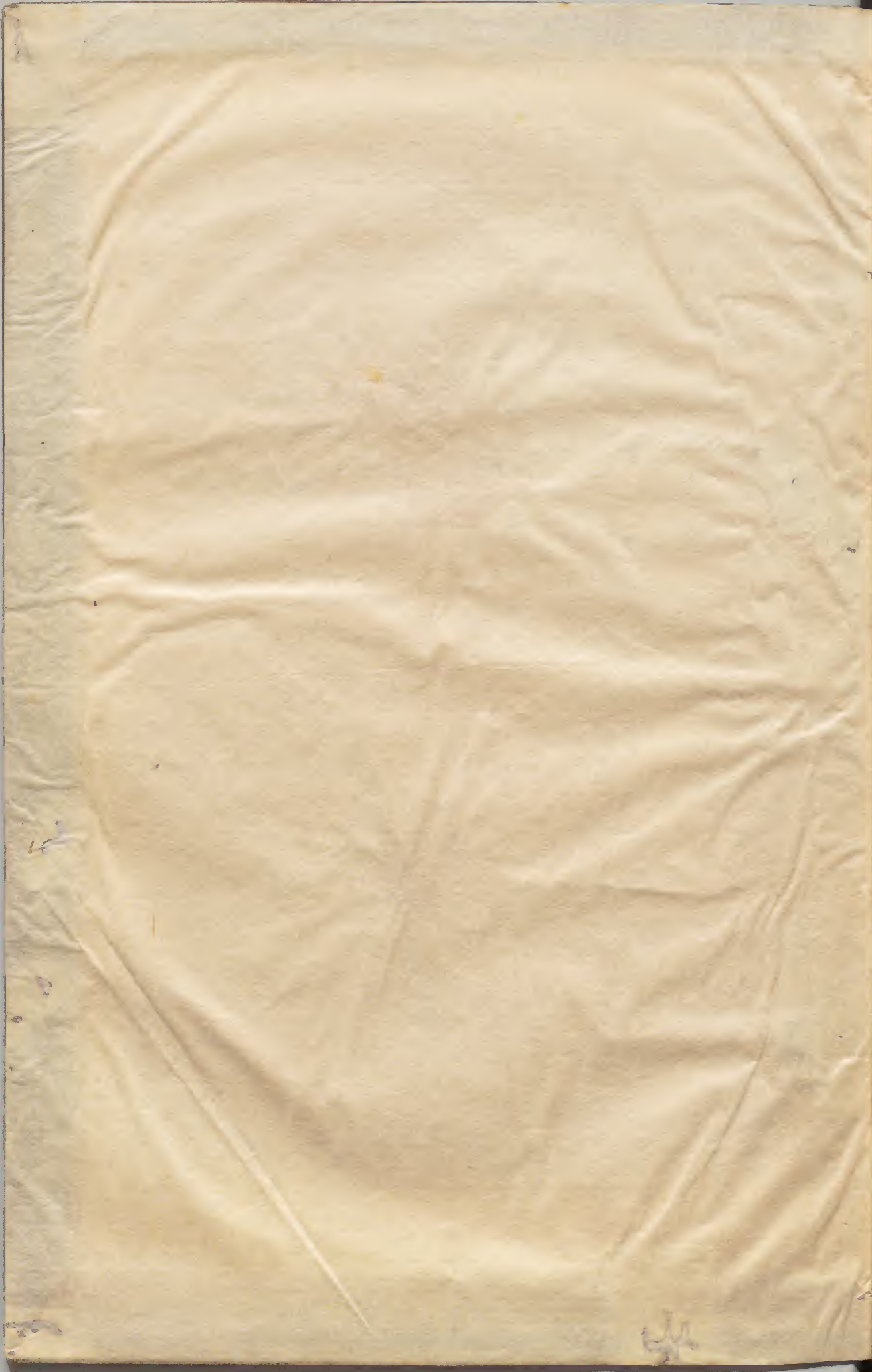
七月所分行

每夜年古
 百日之奇古
 竹田情古
 望月九古
 秀川一古
 西古劫古助
 秋山八古清
 今為所古

一高井新古
 一山上地古
 一守者念古
 一依友長古
 一系木田源古
 一安者十節古
 一牛田源古
 一合是文古



竹時溪古
 台是太節古
 鈴木代古
 淺場美古
 杉山古
 山口文古
 浮者古



1 卷之八
1 卷之九
1 卷之十
1 卷之十一
1 卷之十二
1 卷之十三
1 卷之十四
1 卷之十五



1 卷之十六
1 卷之十七
1 卷之十八
1 卷之十九
1 卷之二十
1 卷之二十一
1 卷之二十二
1 卷之二十三

